

中国の大気汚染改善への取組み

2014年6月3日

日中経済協会

「中国大気汚染改善協力ネットワーク」

2013年3月、中国の大気汚染深刻化に対応する日本企業のプラットフォームとして、日中経済協会及び日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会（JC-BASE）の参加企業を主体に「中国大気汚染改善協力ネットワーク」を設立。大気の汚染対策分野に豊富な知見を有する企業をメンバーとし、また政府・政府関係機関及び地方自治体の協力を得て、幹事会を設置。

〈活動主旨〉日本が大気汚染を克服してきた歴史のなかで蓄積された知見、経験、技術、設備等の中国への紹介・活用を通じた問題改善への貢献。



〈活動実績〉

- ・13年9月「日本企業の省エネルギー・環境関連設備・技術一覧（2013-2014）」（日中両国語）を作成。DVDのほか、協会ポータルサイトで随時アクセス可能。
- ・「大気改善設備技術交流ミッション」を9月（第1次）・10月（第2次）到北京、天津、河北（石家荘）、山東（済南）、遼寧（瀋陽）に派遣。
- ・天津市（3月10日～15日）天津市鑄造協会及び環境産業協会所属の企業関係者を受入。汚染モニタリング・鑄造業界の大気汚染改善等につき、企業等とのビジネス・マッチングを実施。
- ・山東省（3月17日～21日）省政府と淄博市の合同訪日団を受入。山東省及び淄博市の大気汚染対策行動計画と日本側への要望を聴取、関係企業との技術交流を実施。

〈今後の活動〉

- ・昨年度技術交流を行った重点地区を含め、大気汚染対策に係わる分野でのビジネスマッチングを実施。
- ・対中国環境対策における我が国自治体連携の動きを踏まえつつ、自治体との情報交流・企業のビジネス支援で緊密に連携。